

原著論文

- 1) 新見明子, 黒田裕子, 合田友美, 小藪智子, 岡野一伸子(2006), “看護学生の職業的アイデンティティ形成に関する研究(第一報) - 看護学生の対人援助能力 - ”, 川崎医療短期大学紀要 第26号, 15-21.
- 2) 曾谷貴子, 長江宏美, 太田栄子, 影本妙子, 新見明子, 登喜玲子, 黒田裕子, 合田友美, 林千加子, 岡野一伸子, 中西啓子(2006), “看護学臨地実習前後における学生の特性の変化”, 川崎医療短期大学紀要 第26号, 23-28.
- 3) 小藪智子, 黒田裕子, 合田友美, 新見明子(2007), “看護学生の職業的アイデンティティ形成に関する研究(第二報) - 経年的変化から考える教育的支援 - ”, 川崎医療短期大学紀要 第27号, 25 - 29.
- 4) 下田健治, 新見明子, 小郷正則, 村中明, 片岡則之, 岡京子, 中原朋生, 橋本美香(2009), “医療・福祉系短期大学における入学前教育の現状と課題”, リメディアル教育研究, 4:12-18.
- 5) 黒田裕子, 合田友美, 小藪智子, 新見明子(2010), “教員による臨地実習指導に対する看護学生の受け止め方”, 川崎医療短期大学紀要 第30号, 23-28.

著書

- 1) 新見明子(2006), “第2部技術編 第4章活動と休息”, 太湯好子, 菊井和子編「基礎看護学第2版」, ふくろう出版, 104-125.
- 2) 新見明子(2006), “第2部技術編 第7章衣服の整えかた”, 太湯好子, 菊井和子編「基礎看護学第2版」, ふくろう出版, 143-148.
- 3) 新見明子(2006), “第2部技術編 第8章清潔の援助技術”, 太湯好子, 菊井和子編「基礎看護学第2版」, ふくろう出版, 149-162.
- 4) 新見明子(2006), “看護における人間関係とコミュニケーション”, 深井喜代子, 前田ひとみ編「基礎看護学テキストEBN志向の看護実践」, 南江堂, 40-53.
- 5) 新見明子(2007), “第1編看護過程”, 深井喜代子編「新体系看護学全書11基礎看護学 基礎看護技術」, メヂカルフレンド社, 15-49.
- 6) 新見明子(2007), “第2編第4章感染予防のための技術”, 深井喜代子編「新体系看護学全書11基礎看護学 基礎看護技術」, メヂカルフレンド社, 168-209.
- 7) 新見明子(2007), “第3編第3章心理・社会的課題への援助”, 深井喜代子編「新体系看護学全書12基礎看護学 基礎看護技術」, メヂカルフレンド社, 176-192.
- 8) 新見明子(2010), “第2部技術編 第5章活動と休息”, 新見明子, 塚原貴子編「基礎看護学第3版」, ふくろう出版, 136-124.
- 9) 新見明子(2010), “第2部技術編 第9章衣服の整えかた”, 新見明子, 塚原貴子編「基礎看護学第3版」, ふくろう出版, 187-192.
- 10) 新見明子(2010), “第2部技術編 第10章清潔の援助”, 新見明子, 塚原貴子編「基礎看護学第3版」, ふくろう出版, 193-206.
- 11) 新見明子(2010), “第2部技術編 第13章検査と看護”, 新見明子, 塚原貴子編「基礎看護学第3版」, ふくろう出版, 237-245.

- 12) 新見明子(2010), “ 第8章神経・筋疾患 31.多発性硬化症患者 ”, 新見明子編「根拠がわかる疾患別看護過程」, 南江堂, 382-392.
- 13) 新見明子(2010), “ 第8章神経・筋疾患 32.筋萎縮性側索硬化症患者 ”, 新見明子編「根拠がわかる疾患別看護過程」, 南江堂, 393-407.
- 14) 新見明子(2010), “ 第8章神経・筋疾患 34.パーキンソン病患者 ”, 新見明子編「根拠がわかる疾患別看護過程」, 南江堂, 420-434.
- 15) 新見明子(2010), “ 第8章神経・筋疾患 経過別看護4.ターミナル期 ”, 新見明子編「根拠がわかる疾患別看護過程」, 南江堂, 828-831.
- 16) 新見明子(2010), “ 第8章神経・筋疾患 治療別看護4.放射線療法 ”, 新見明子編「根拠がわかる疾患別看護過程」, 南江堂, 850-854.